

## 理念・目的

### 医療保健学部

(医療保健学部の理念・目的)

医療保健学部看護学科、医療栄養学科及び医療情報学科を設置し、医療保健学部においては「ますます高度化する医療保健活動に対応

し、グローバルな視点で活動できる高度な知識・技術を持った専門職の育成」、  
「医療保健活動のチーム化を踏まえ、他の専門職と協調

して医療保健活動を遂行できる人材の育成」及び「医療保健活動の原点とも  
言うべき「現場」に興味を持ち、「現場」を愛する専門職の

育成」を図るとともに、「教育研究成果のエッセンスを相互に提供し合うこと  
で幅広い視野を持った専門職及びチーム医療人として協調

・協力が出来る人材の育成」を図る。

(医療保健学部看護学科の理念・目的)

医療保健学部看護学科においては、「新しい時代のニーズに対応した看護師及  
び保健師の養成」、「本学の教育環境を活かした、医療現

場におけるチーム医療の中核として活躍できる人材の育成」及び「看護師に  
必要不可欠な幅広い人間観を有する専門職の養成」を図る。

(医療保健学部医療栄養学科の理念・目的)

医療保健学部医療栄養学科においては、「新しい時代のニーズに合った医療を  
意識した管理栄養士の養成」、「栄養学分野の高度専門職

として、チーム医療において他の関連専門職とともに的確に責務を果たせる  
栄養サポートチームの中核として活躍できる人材の育成」及

び「人間存在の根源的問題である「食」に取り組むために必要不可欠な幅広  
い人間観を有する専門職の養成」を図る。

(医療保健学部医療情報学科の理念・目的)

医療保健学部医療情報学科においては、「医療現場を理解することで、病院等の現場及び医療・健康に関する企業等で、情報技術の専門

職として活躍できる人材の育成」及び「医療保健の専門職に必要な幅広い人間観を有する専門職の養成」を図る。

東が丘・立川看護学部

(東が丘・立川看護学部の理念・目的)

東が丘・立川看護学部に看護学科を設置し、「変化する時代を幅広く見据えながら、専門職として自律性を持ち、臨床判断し、確かな看護の実

践能力をもって発展的に未来の看護を創造しうる看護職の育成」を図るとともに、「臨床に強い高度医療に対応した、高度な看護実践能

力を身につけた看護職の育成」、「自分で考え、判断し、行動できる自律した看護職の養成」及び「医療現場でチーム医療の中心的存在

となり、コーディネーター役を果たせる看護職の育成」を図る。

医療保健学研究科

(医療保健学研究科の理念・目的)

医療保健学研究科においては、「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」及び「寛容と温かみのある人間性

と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」に基づき、「学際的・国際的な視点から医療保健学を教授し、臨床現場における卓越した実践

能力及び研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人の育成」を図るとともに、「教育・研究を通して医療保健学の発展に寄与する人材

の育成」を図る。

看護学研究科

(看護学研究科の理念・目的)

現代の医療は、日々、高度化、複雑化し、専門化が進んでおり、国民・患者の医療に対するニーズも多様化しております。その一方で、

医療の現場では、医師不足に伴う救急医療における患者の受け入れ拒否、産科病棟の閉鎖、ハイリスク妊婦の受け入れ先及びNICU病床

の不足等の課題が指摘されるなどの諸問題を抱えております。

本研究科では、救急医療などに的確・迅速に対応し、患者・患者家族のQOLを高めるために、高度な判断力と実践力を通して、現代の

チーム医療を支えることができる力をもった看護師の育成、また、高度な助産実践能力及び女性とその家族を中心にしたケアを提供で

きる自律した助産師の育成を目指し、日本の医療・保健・福祉に幅広く貢献できる人材を育成します。